

2024年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社シェルパ	代表者	石川洋一	法人・事業所の特徴	お客様の日々の生活の変化や体調の変化、思いを汲み取り、その時に出た問題を直ちに解決するため、現場スタッフ、管理者、ケアマネージャーでミーティングを開催、解決に繋げていきます。
事業所名	ぼやあ樹平川町 (神奈川県)	管理者	堀内博樹		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1人	人	2人	1人	人	10人	人	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員間での情報共有、情報を上げる体制を整える。	利用者ミーティングの結果などを申し送りでも下ろしていく体制は作れていきつつあるが、まだ十分ではない。	事業所内でのコミュニケーションが、まだ十分ではないように見受けられる時がある。	継続して職員間での情報共有、情報を上げるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	各利用者様に合った対応を、今後も継続していく。	個々の利用者様に合うようなレクリエーションを企画し、実行していった。	大きいイベントを年に何回か、行ってもいいのではないかな。	事業所の環境を生かしたレクリエーションやイベントを行う。
C. 事業所と地域のかかわり	事業所の中のことを、外部に分かりやすく発信し続ける。	ホームページ上に事業所の事を、昨年よりも積極的に発信できるようになった。	だいぶ事業所内で何をしているかが見えてきたが、まだ十分ではないように見える。	ホームページなどを用い、更に事業所の事を発信していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域のイベントの情報を知り、積極的に参加する。	地域のイベント情報を、昨年よりも各方面から頂けるようになった。	地域のイベントに事業所の方が参加して頂けると、嬉しい。	地域イベントに参加して、事業所の事を地域の方にお伝えする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	2ヶ月に1回の運営推進会議を開催していく。	2ヶ月ごとの運営推進会議を開催できるようになった。	運営推進会議に参加したくても、スケジュールからなかなか参加しにくいし、参加にメリットを感じられない。	外部から参加したくなるような運営推進会議を開催する。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所として、地域の防災訓練へ参加していく。	年末の防災訓練に事業所から参加できた。	お忙しい中防災訓練に参加して頂きありがたい。	地域の防災訓練に継続して参加していく。